BOSS TU-3 Chromatic Tuner 取扱説明書

日本語

© 2009 Roland Corporation

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に別紙の「安全上のご注意」と「使用上のご注意」をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。
本機には、工場出荷時に電池がセットされています。この電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

主な特長

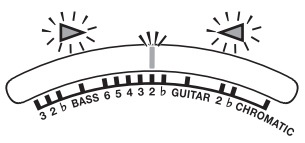
- 高輝度モードの搭載で、野外でのメーター視認性を高めています。
- チューニング完了を光の流れで知らせるアキュピッチ・サイン機能を搭載しています。
- 弦番号を表示するギター／ベース・モードでは、7 弦ギター、6 弦ベースにも対応しています。
- フラット・チューニングにも対応しています。ギター・フラット・モードでは、最大 6 半音までのフラット・チューニングが可能です。
- チューナー・オンと同時に OUTPUT の信号が自動的にミュートされるので、音を出さずにチューニングができます。

チューニングのしかた

1. チューニングするギター（ベース）を INPUT ジャックに接続します。
電源オンになります。

2. ペダル・スイッチを踏んで、チューナーをオンにします。
CHECK インジケーターが点灯します。

3. ギター（ベース）を単音で鳴らし、チューニングします。
鳴らした音に近い音名／弦番号がディスプレイに表示されます。
チューニング・ガイドが両方点灯し、メーターの中央が緑色で点灯するようにチューニングします。（CENT 表示）
メーターは入力音が低いほど左が、高いほど右が点灯します。



※ アキュピッチ・サイン機能がオンのときは、チューニングが完了するとメーターの光が左右から中央に流れます。
※ STREAM 表示のときは、メーター表示のしかたが異なります。
※ チューナー・オン時は、OUTPUT ジャックの出力をミュートします。

便利な機能

チューニング完了をメーター表示で知らせる（アキュピッチ・サイン機能）

安定してピッチが合いチューニングが完了すると、メーターの光が左右から中央に流れます。

1. STREAM/CENT ボタンを押しながら電源をオン（INPUT ジャックにプラグを差し込む）にします。

2. 再度 STREAM/CENT ボタンを押して、アキュピッチ・サイン機能のオン／オフを切り替えます。

オン： メーターの光が左右から中央に流れます。
オフ： メーターの左右が点灯します。

※ STREAM/CENT ボタンを押さずに数秒経過すると、通常の状態に移ります。
※ この設定は電源をオフにしても保存されます。

基準ピッチを変更する

436 ～ 445Hz の間で、基準ピッチを設定することができます。
※ 工場出荷時は 440Hz

1. MODE ボタンと STREAM/CENT ボタンを同時に押します。
音名／弦番号インジケーターに、現在の基準ピッチの 1 桁目（440Hz なら 0）が点滅表示されます。

2. MODE ボタンまたは STREAM/CENT ボタンを押して、基準ピッチを設定します。

MODE ボタン： 1Hz ずつ上がります。
STREAM/CENT ボタン： 1Hz ずつ下がります。

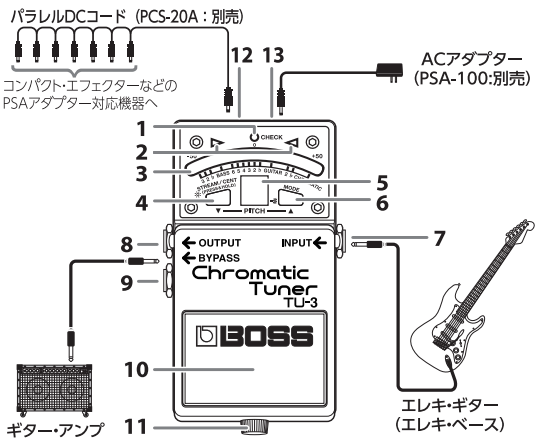
※ MODE ボタンまたは STREAM/CENT ボタンを押さずに数秒経過すると、通常の状態に移ります。
※ 電源をオンにすると、数秒間、現在の基準ピッチが表示されます。
※ この設定は電源をオフにしても保存されます。

メーターの明るさを切り替える（高輝度モード）

メーターの明るさを高輝度表示させることで、野外での視認性が高まります。

STREAM/CENT ボタンを 2 秒以上押すと、高輝度点灯させることができます。
再度 STREAM/CENT ボタンを 2 秒以上押すと、通常の明るさに戻ります。

各部の名称とはたらき



1. CHECK（チェック）インジケーター
チューナー・オン／オフの表示と、バッテリー・チェックの機能を兼ね備えたインジケーターです。
※ インジケーターが暗くなったり点灯しなくなったときは、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。交換方法については、『電池交換のしかた』をご覧ください。

2. チューニング・ガイド・インジケーター
チューニングの目安を表示します。

ピッチが低い	ピッチが合っている	ピッチが高い
◁		▷

3. メーター
入力音のピッチのズレを表示します。

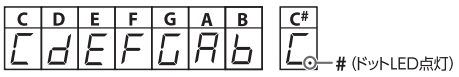
4. STREAM/CENT（ストリーム／セント）ボタン
メーターの表示パターンを切り替えます。
※ この設定は電源をオフにしても保存されます。

CENT 表示
入力音が低いほど左が、高いほど右が点灯します。
ピッチが合うとメーターの中央が緑色で点灯します。
※ 切り替え後数秒間、メーター中央とチューニング・ガイド・インジケーターが点灯します。

STREAM 表示
入力音が低いときは左に流れ、高いときは右に流れます。
ピッチのズレが小さくなるほど、光の流れる速さが遅くなり、ピッチが合うと光の流れが止まります。
※ 切り替え後数秒間、メーターの光が右に流れます。

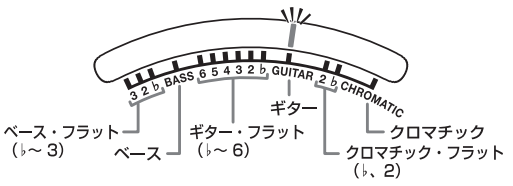
5. 音名／弦番号インジケーター
音名、弦番号や基準ピッチを表示します。

音名表示



6. MODE（モード）ボタン
MODE ボタンを押すたびに、チューニング・モードが切り替わります。
現在選ばれているモードの位置で、メーターが点灯します。
※ 電源をオンにすると、数秒間、現在のチューニング・モードが表示されます。
※ この設定は電源をオフにしても保存されます。

例）チューニング・モードを GUITAR にした場合



モード	解説	インジケーターの表示
クロマチック	1 オクターブに含まれる 12 半音全てのピッチでチューニングできます。	音名が表示されます。
クロマチック・フラット	♭（半音下げ）、2（2 半音下げ）でチューニングできます。	
ギター	ギターの弦番号チューニングできます。	ギターの弦番号が表示されます。（7 弦は「7」と表示されます。）
ギター・フラット	♭（半音下げ）、2（2 半音下げ）、…（6 半音下げ）でチューニングできます。	
ベース	ベースの弦番号チューニングできます。	ベースの弦番号が表示されます。（Hi-C 弦は「C」、Lo-B 弦は「b」と表示されます。）
ベース・フラット	♭（半音下げ）、2（2 半音下げ）、3（3 半音下げ）でチューニングできます。	

7. INPUT（インプット）ジャック
チューニングするギターやベース等の楽器を接続します。
※ INPUT ジャックは、電源スイッチも兼ねています。接続プラグを INPUT ジャックに差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。

8. OUTPUT（アウトプット）ジャック
エフェクターやギター・アンプなどを接続します。
チューナー・オン時は出力をミュートします。

9. BYPASS（バイパス）ジャック
エフェクターやギター・アンプなどを接続します。
INPUT ジャックの信号を常に出力します。
チューニング中も音を出したままにしたいときに使用してください。

10. ペダル・スイッチ
チューナー・オン／オフの切り替えスイッチです。

11. サム・スクリュー
このサム・スクリューをゆるめるとペダルが開き、電池の交換ができます。
交換方法については、「電池交換のしかた」をご覧ください。

12. DC OUT（DC アウト）ジャック
AC アダプター使用時に、パラレル DC コード PCS-20A（別売）を接続すると、エフェクターなどの PSA アダプター対応機器に電源を供給することができます。
※ 電池動作時には供給できません。
※ PSA-100 シリーズには、最大出力電流が 200mA（0.2A）と 500mA（0.5A）の 2 種類のタイプがあります。PCS-20A を使用して本機と PSA アダプター対応機器に電源供給する場合、全機器の消費電流の合計が、お使いの PSA-100 シリーズの最大出力電流を超えないようにしてください。最大出力電流は、アダプター本体のラベルに記載されている OUTPUT の項目で確認してください。

13. AC アダプター・ジャック
AC アダプター（PSA-100：別売）を接続するジャックです。
AC アダプターを使用すれば、電池切れの心配をせずに長時間使用することができます。
※ AC アダプターは、必ず指定のもの（PSA-100）を、AC100V の電源で使用してください。故障の原因となりますので、指定以外の AC アダプターは使用しないでください。
※ AC アダプターを使用する場合でも電池を入れておくと、万一製品本体から AC アダプターのコードが抜けても演奏が続けられます。

接続時のご注意

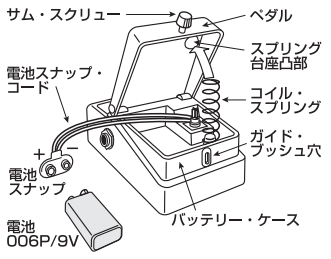
- 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞った状態で電源を切ってください。
- 接続ケーブルには抵抗が入ったものがあります。抵抗入りのケーブルを使用すると音が極端に小さくなったり、まったく聞こえなくなる場合があります。抵抗の入っていない接続ケーブル（ローランド:PCS シリーズなど）をご使用ください。他社製の接続ケーブルをご使用になる場合、ケーブルの仕様につきましては、ケーブルのメーカーにお問い合わせください。
- 長時間連続して使用する場合は、AC アダプターの使用をお勧めします。
- 正しく接続したら、必ず次の手順で操作してください。手順を間違えると、誤動作をしたりスピーカーなどが破損する恐れがあります。

電源を入れるとき： ギター・アンプなどの電源を最後に入れてください。
電源を切るとき： ギター・アンプなどの電源を最初に切ってください。

- この機器は回路保護のため、電源をオンしてからしばらくは動作しません。
- 電池だけで使用する場合、電池が消耗してくるとインジケーターが暗くなります。早めに電池を交換してください。

電池交換のしかた

チューナー・オン時に CHECK インジケーターが暗くなったり点灯しなくなったときは、電池が消耗しています。次の手順で電池を交換してください。
※ 電池の取り扱いについては、別紙『安全上のご注意』をよくお読みください。



1. ペダル・スイッチを押さえながらサム・スクリューをゆるめて、ペダルを上に開きます。
※ サム・スクリューは完全に取り外すことなく、ペダルを開けられます。

2. バッテリー・ケースから電池を取り出し、電池スナップをはずします。

3. 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。
※ 電池の極性（+／−）を間違えないようにご注意ください。

4. コイル・スプリングをペダル裏のスプリング台座凸部に入れ、ペダルを閉じます。
※ ペダルやコイル・スプリング、バッテリー・ケースなどに、電池スナップ・コードをはさまないようにご注意ください。

5. サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴に入れ、確実に締めます。

展示デモ表示

1. STREAM/CENT ボタンとペダル・スイッチを押しながら、電源をオン（INPUT ジャックにプラグを差し込む）にします。
展示デモ表示が始まります。
電源を入れ直すかペダル・スイッチを踏むまで、展示デモ表示を続けます。

主な仕様

測定範囲	C0（16.35Hz）～ C8（4186Hz）
基準ピッチ	A4=436 ～ 445Hz(1Hz 単位)
測定精度	± 1 セント
電源	DC9V:乾電池 006P/9V（6F22 マンガン、6LR61 アルカリ）、AC アダプター（PSA-100：別売）
消費電流	20mA（DC9V） 80mA（DC9V、高輝度モード・オン時）
外形寸法	73（幅）× 129（奥行）× 59（高さ）mm
質量	390g（乾電池含む）
付属品	取扱説明書、チラシ（安全上のご注意／使用上のご注意／サービスの窓口）、乾電池 006P 形（9V）6F22 マンガン；本体に接続済み
別売品	AC アダプター：PSA-100 パラレル DC コード：PCS-20A

※ 電池使用時の連続使用可能時間（使用状態によって異なります。）

電池	連続チューナー・オン時		1 分間チューナー・オン、3 分間チューナーオフ時	
	高輝度モード・オフ時	高輝度モード・オン時	高輝度モード・オフ時	高輝度モード・オン時
マンガン	約 3.5 時間	約 0.5 時間	約 5 時間	約 1.5 時間
アルカリ	約 10.5 時間	約 3 時間	約 21 時間	約 9.5 時間

※ 高輝度モード・オンで使用する場合は、アルカリ電池の使用をお勧めします。
※ 付属の電池は動作確認用です。電池の寿命は前記時間より短くなる場合があります。
※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

ローランド株式会社
〒 431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川 2036-1